

経営協議会議事要旨

1. 日時 令和3年11月16日(火) 13:28～14:54
2. 場所 創立50周年記念会館2階 岩木ホール及びオンラインの併用
3. 出席者 福田(学長・議長)
今井, 岡井, 永澤, 九戸, 木村, 三國谷, 稲庭
吉澤, 渡邊, 郡, 若林, 石川, 大山, 安川の各委員15名
欠席者 青山, 櫛引の各委員2名
陪席者 山内監事, 吉田監事, 柏倉学長特別補佐, 杉原国際連携本部長, 加藤法人
内部監査室室長
事務部陪席 太田参事役(病院再開発担当), 阿部総務部長, 飯田財務部長, 高橋学務
部長, 森屋施設環境部長, 齊藤研究推進部長(兼)社会連携部長, 村市医
学部附属病院事務部長, 古舘総務企画課長, 金沢広報・情報戦略課長, 後
藤人事課長, 浅利財務企画課長, 佐藤財務管理課長, 齋藤契約課長, 窪施
設企画課長, 中野医学部附属病院経営企画課長

4. 配付資料

- 資料1 【当日配付】国立大学法人弘前大学職員給与規程等の一部改正について
資料2 【当日配付】令和3年度弘前大学予算実施計画の変更について(案)
資料3 【当日配付】弘前大学の最近における新型コロナウイルスへの対応状況
資料4 【当日配付(要回収)】令和2年度に係る業務の実績に関する評価結果
国立大学法人弘前大学(原案)
資料5-1 【事前配付】組織評価について(概要)
資料5-2 【事前配付】令和2事業年度 組織評価の結果[確定]
資料6 【当日配付】令和3年度医学部附属病院の経営状況
資料7 【事前配付】令和3年度内部監査結果報告書
資料8 【当日配付】医学部の収容定員の増加について

5. 議事

- ・ 議長から、6月15日開催の議事要旨(案)の確認及び10月19日の紙上会議の結果報告が行われ、原案のとおり承認された。

○審議事項

審議1 国立大学法人弘前大学職員給与規程等の一部改正について

渡邊総務担当理事から、資料1に基づき、国立大学法人弘前大学職員給与規程等の一部改正について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

なお、期末手当及び期末特別手当の支給割合引き下げについては国家公務員等に準拠することとし、国家公務員等が引き下げる場合は本学も原案どおり引き下げ、国家公務員等が引き下げを見送る場合は本学も見送ることとした。

審議2 令和3年度弘前大学予算実施計画の変更について

渡邊総務担当理事から、資料2に基づき、令和3年度弘前大学予算実施計画の変更(案)について説明があった。委員から「資料では、研究費及び環境改善費について、人事院勧告に伴う給与減額と同等の額を配分する旨の説明があるが、給与減額を職員

個人に配分するとすれば問題があるのではないか。」との質問があった。これに対して渡邊理事から「この追加予算については、研究費の減少などの現状に鑑み、研究及び環境改善のための経費を追加配分するというものであり、個々人に直接渡される所得のようなものではない。なお、財務予算担当者として、その分の財源として、減額されることとなる給与相当額もその中に見込まれるという頭があったため、このような記載をしてしまった。追加予算の趣旨とは異なる不適切な説明になってしまっており、訂正の上謝罪いたしたい。」旨の説明があった。複数の委員から「誤解を招く資料になっており、特に対外的な説明には誤解を招かないように気をつけるべきである。」との発言があり、その後審議の結果、予算実施計画の変更（案）については了承された。

○報告事項

報告 1 弘前大学における新型コロナウイルスへの対応について

渡邊総務担当理事から、資料 3 に基づき、弘前大学の最近における新型コロナウイルスへの対応状況について報告があった。

報告 2 国立大学法人弘前大学の令和 2 年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）について

吉澤企画担当理事から、資料 4 に基づき、令和 2 年度に係る業務の実績に関する評価結果の原案について報告があった。

報告 3 令和 2 事業年度 組織評価の評価結果〔確定〕について

吉澤企画担当理事から、資料 5 - 1 及び資料 5 - 2 に基づき、令和 2 事業年度組織評価の評価結果について報告があった。

報告 4 令和 3 年度医学部附属病院の経営状況について

大山医学部附属病院長から、資料 6 に基づき、令和 3 年度医学部附属病院の経営状況について報告があった。

報告 5 令和 3 年度内部監査（特定監査項目）の結果について

加藤法人内部監査室長から、資料 7 に基づき、令和 3 年度内部監査結果報告書について報告があった。

報告 6 医学部の収容定員の増加について

吉澤企画担当理事から、資料 8 に基づき、医学部の収容定員の増加について報告があった。

○質疑応答（□：学外委員 ○：学内委員）

1 令和 3 年度弘前大学予算実施計画の変更について

□ 授業料の入学前納付（前受）の中止について、来年度以降はどうする予定か。年度途中でこういう方針を変えると学生への影響はないのか。

○ 前受を中止しても特段学生が不利益を被ることはないと思う。また、これにより来年度の収入が増えて余裕ができるということではなく、今年度増える予定だった収入が来年度にずれるだけのことである。

□ 学生には前払いできるという選択肢があってもいいのではないかと感じたが。

研究費及び環境改善費の追加配分は毎年度行われているのか。

研究費及び環境改善費の追加配分は初めての実施である。

研究環境の改善が必要な状況なのであれば、当初予算で組むのが本来の姿のように思う。

2 令和2事業年度 組織評価の評価結果〔確定〕について

地域社会研究科のチャレンジ指標の数値が全て 0.00 となっているが指標が合っていないのではないのか。

指標が地域社会研究科に合っていないため見直す予定で考えている。

組織評価の結果は経費配分以外にも活用しているか。

各部局が現状を把握し改善するために活用している。

学長による修正はどのような場合に行われるか。

定められた項目では評価に表れない部分を評価し、加点するなどの場合がある。

3 医学部の収容定員の増加について

令和4年度分は確定とのことだが、今後の見通しはどうか。

文部科学省が毎年見直すことになっているが、定員増はしばらく続くのではないかと考えている。

以上